



KSC野鳥と自然観察会 2022年5月 観察会報告

代表 西川正知

日時	2022年5月7日（土）9：30～12：00		報告者	山根伸二
場所	奥須磨公園		天気	快晴
参加人数	顧問 2名・27期 5名・28期 12名・29期 12名 ： 総計 31名			
目的	野鳥と自然観察会			
観察コースと概要	奥須磨公園前駐車場	9時20分頃から出席者の点呼を行う。総務副代表の森岡さんが氏名を読み上げ出席者は手をあげて返答した。		
	今日の観察会の見所について	顧問の堀池氏より、今回の観察会は野鳥の観察と言うより住宅地に囲まれたこんな都会の中でも十分観察ができるし、来やすいのでいつでも気軽にと言うことを納得してください。今回は公園の全容を見る事として再度の挑戦をお願いします。残念ながら野鳥の期待はできません。との説明を聞き出発。		
	観察に出発	ウバメガシの木が多い中を小松池の周辺を巡りながら、新池、大池へと向かう、冬であればこの辺りはコガモやオオバン、カルガモなど水鳥が多く生息する観察場だが今日は一羽も居ない、そんな時ヤマガラやコゲラが現れ全員で観察、堀池氏がヤマガラの貯食性について触れ、昔この性質を利用してお祭りなどでおみくじを引いていたことがあると言われていた。最後、畑が池周辺ではラッキーにも見にくいウグイスを確認、更にツバメが瑠璃色に輝くのも見ることが出来て皆満足し、遊具広場に到着。		
	解散	11時10分森岡さんの読み上げで鳥合わせを行う。結構多くの鳥が確認ができたので良かったと思う。		
観察出来た鳥種	アオサギ、イソヒヨドリ、ウグイス、エナガ、カワウ、カワラヒワ、キジバト、コゲラ、シジュウカラ、ツバメ、トビ、ハシブトカラス、ヒヨドリ、ムクドリ、メジロ、ヤマガラ、カワラバト			
声を聞いた鳥	キビタキ、センダイムシクイ			
その他	鶯が鳴くところを見たのは初めてで、あんなに力一杯体を震わせて力強く鳴いて、テリトリーを確保するなんて大変だなーと思いました。			
観察風景				